

令和 7 年度



学 校 要 覧



倉吉養護学校 校歌

校歌作詞者 岸信正義
校歌作曲者 岩本怜子

一. 流れつきせぬ清流の
小鴨の原を庭として
この学舎にあいつどい
つとめはげみてすこやかに
自主の心をみがかなん
自主の心をみがかなん

二. 朝日かがやく大山を
あおぐみどりの弓削の里
この学舎にあいつどい
つよき体をきたえぬき
望みを高くかかげなん
望みを高くかかげなん

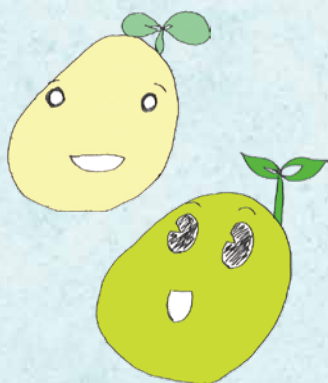
鳥取県立倉吉養護学校

〒682-0836 鳥取県倉吉市長坂新町1231番地

TEL(0858) 28-3500 FAX(0858) 28-1144

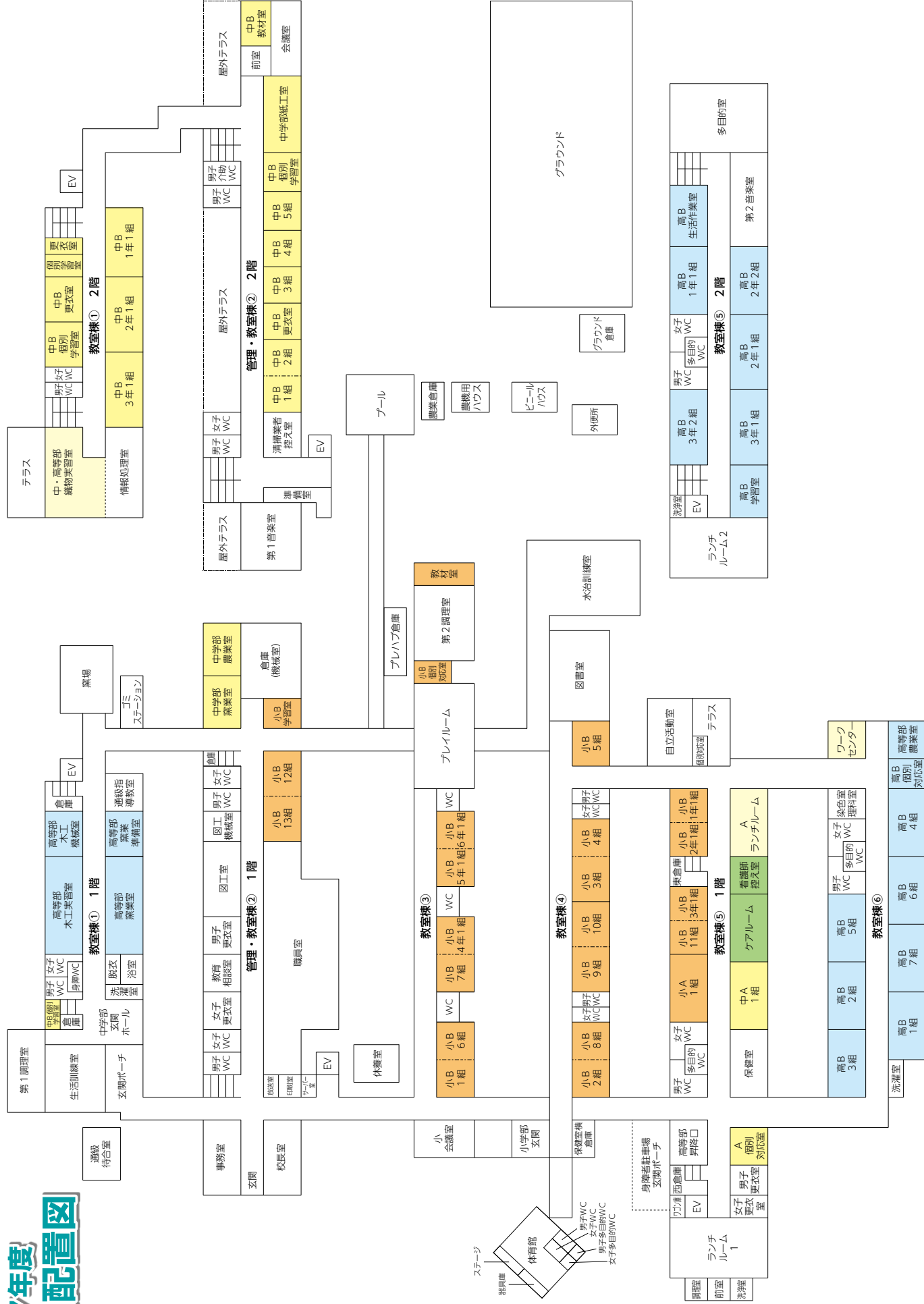
Eメール kurayo-s@g.torikyo.ed.jp

<https://www.torikyo.ed.jp/kurayo-s/>



倉吉養護学校キャラクター
くらめくん







学校教育目標

未来に向かい 自分らしく輝き 豊かに生きる子どもの育成

めざす学校像

- ◆児童生徒一人一人がいきいきと輝く学校
- ◆教職員がやりがいを持って働く学校
- ◆家庭や地域と連携し、教育を進める学校

めざす児童生徒像

- ◆元気で笑顔のある児童生徒
- ◆思いや考えを伝えられる児童生徒
- ◆思いやりのある児童生徒
- ◆夢や希望に向かって努力する児童生徒

めざす教師像

- ◆児童生徒の可能性を追求し続ける教師
- ◆柔軟な発想と弾力的な対応ができる教師
- ◆学ぶ姿勢を持ち続け、専門性を高めあう教師

経営の重点

○安全で安心な学校の実現

- ・感染症対策の徹底と危機管理の対応力の向上
- ・医療的ケア体制の充実と看護師と教職員との連携
- ・ヒヤリハットの蓄積と報告を踏まえた事故防止の取組
- ・報告・連絡・相談・確認の徹底

あいさつがあふれる
あたたかい学校

挨拶

挑戦

感謝

○「チームくらよう」の推進

- ・保護者、地域や関係機関との情報共有・連携
(保護者への丁寧で分かりやすい説明)
- ・チームによる生徒指導体制の構築
- ・地域進出・地域交流の推進
- ・幼保・小・中・高への早期支援の充実

○お互い認め合い、高めあう
教職員集団の実現

- ・教職員の専門性と授業力の向上
- ・校内研修の見直しと充実（スキルから気づきへ）
- ・新しい発想と柔軟な対応（会議の精選・業務のスリム化）
- ・服務規律の確保とコンプライアンス意識の向上

○学ぶ意欲と自己肯定感を高める
主体的・対話的な授業づくり

- ・一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実
- ・ワクワク・ドキドキする授業の仕掛けづくり
- ・授業の目的に応じた有効的なICTの活用
- ・多様なスポーツや文化芸術活動の推進
- ・部門を超えた交流及び共同学習

部門別・学部別・学年別児童生徒数・進路状況

(令和7年5月1日現在)

種別			学部	小 学 部						中 学 部				高 等 部				合計
			学年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	
肢体不自由教育部門	単 障がい学級	学 級 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		児童生徒数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 障がい学級	学 級 数	1						1	1			1	0			0	2
		児童生徒数	0	0	0	0	1	2	3	1	0	2	3	0	0	0	0	6
	計	学 級 数	1						1	1			1	0			0	2
		児童生徒数	0	0	0	0	1	2	3	1	0	2	3	0	0	0	0	6
知的障がい教育部門	単 障がい学級	学 級 数	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	3	1	2	2	5	14
		児童生徒数	2	3	2	4	4	3	18	4	4	6	14	7	9	9	25	57
	重 障がい学級	学 級 数	13						13	5			5	7			7	25
		児童生徒数	8	7	11	5	5	2	38	3	7	3	13	3	8	10	21	72
	計	学 級 数	19						19	8			8	12			12	39
		児童生徒数	10	10	13	9	9	5	56	7	11	9	27	10	17	19	46	129
合 計		学 級 数	20						20	9			9	12			12	41
		児童生徒数	10	10	13	9	10	7	59	8	11	11	30	10	17	19	46	135

◆学園生数・通学生数

(令和7年5月1日現在)

種別		学部	小 学 部							中 学 部				高 等 部			
		性別	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計
皆 成 学 園・ 因伯子供学園生	男		0	1	0	0	4	1	6	3	1	0	4	3	1	3	7
	女		0	0	1	2	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0
自 宅 通 学 生	男		6	8	10	5	4	3	36	3	8	6	17	5	14	11	30
	女		4	1	2	2	2	2	13	2	2	5	9	2	1	6	9

◆令和6年度卒業生の進路状況（両部門合同）

小学部 人数(人)

本校中学部	7
他校中学部	0
合 計	7

中学部 人数(人)

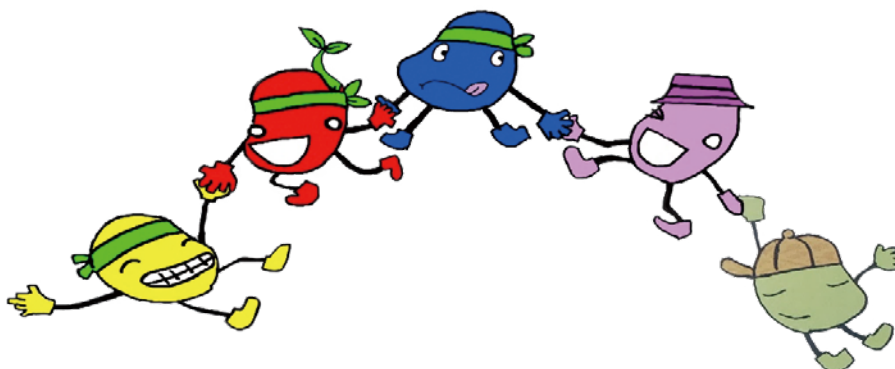
本校高等部	7
他校高等部	0
そ の 他	0
合 計	7

高等部

人数(人)

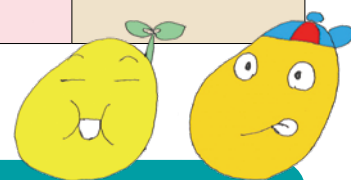
就労継続 支援B型 (※)	光の家ライトピア	1	生活介護他 (※)	スマイルセンター倉吉	2
	和 もなみ	1		共生ホームこころ	1
	ワークくらよし	1		Gottcha	1
	ボンシャンス	1	そ の 他	未定（継続支援）	2
	ハッピーバーディ	1	合 計		10

※複数利用あり



主な学校行事等（変更あり）

	全 体	小学部	中学部	高等部	保健指導	PTA・他
4月	着任式・始業式 入学式 参観日 PTA総会				医療的ケア懇談会 医療的ケア委員会 身体測定 視力・聴力検査	参観日 PTA役員会 PTA総会
5月	運動会 通級開始				心電図検査 胸部レントゲン 尿検査 内科検診 眼科検診	懇談日
6月	参観日 福祉セミナー 学校説明会 避難訓練（火災）	校外学習（B 5年） 修学旅行（6年）	校外学習（B 2年） 校外学習（B 1年）	産業現場等における実習	歯科検診 内科検診	参観日
7月	学校公開日 参観日 （性に関する指導） 避難訓練（洪水） 終業式		校外学習（A）	体験入学 校外学習（B単2・3年）	医療的ケア委員会 摂食指導	参観日 懇談日 PTA研修会 PTA役員会
8月	始業式				学校保健委員会	
9月	引き渡し訓練			体験入学	身体測定（B）	同窓会
10月	くらよう文化祭	校外学習（B単一） 校外学習 （A・B重複4年以上） 市連合音楽会	校外学習（B 2年） 修学旅行（A 3年） 修学旅行（B 3年）	特別支援学校技能検定 産業現場等における実習		
11月	避難訓練（地震） 学校公開日 参観日 全体研究会	校外学習	産業現場等における実習	校外学習（B単2年） 校外学習（B重複） 修学旅行（B 3年）	身体測定（A）	参観日 進路研修会 PTA役員会
12月	全体研究会 終業式		体験学習（校内）	校外学習（B単1年）	摂食指導 医療的ケア委員会	
1月	始業式 参観日			生徒募集に関する 説明会	学校保健委員会	参観日 学部・学年懇談 PTA役員会
2月		転入学説明会	転入学説明会	くらようショップ	身体測定（B） 摂食指導	PTA役員会 懇談日（卒）
3月	卒業式 修了式・離任式			高等部入学者検査 合格発表 入学説明会	医療的ケア委員会	懇談日（在）



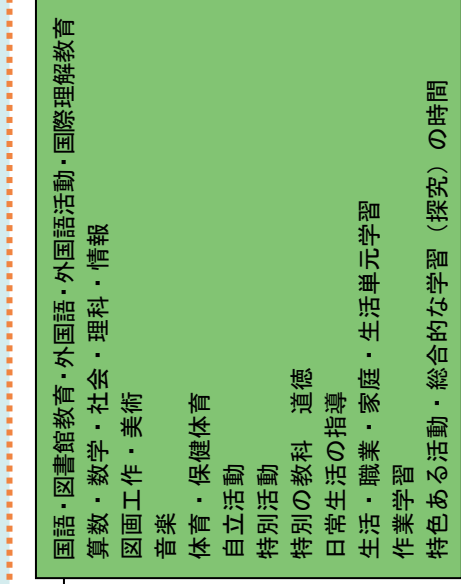
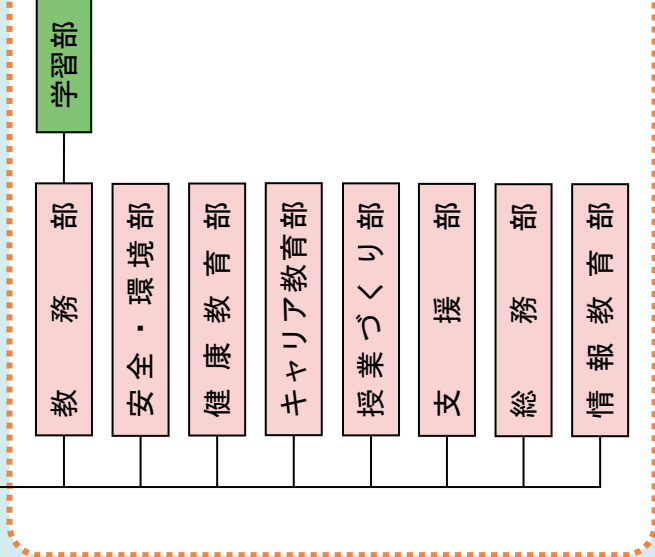
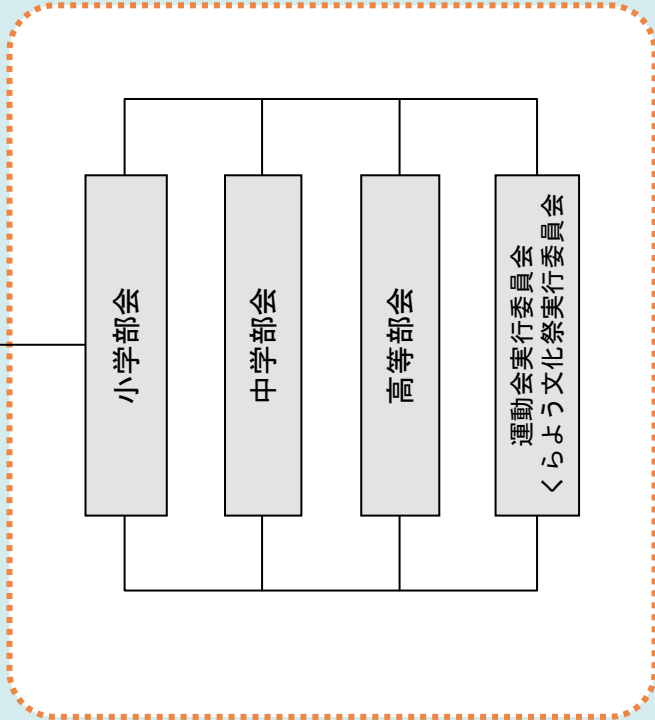
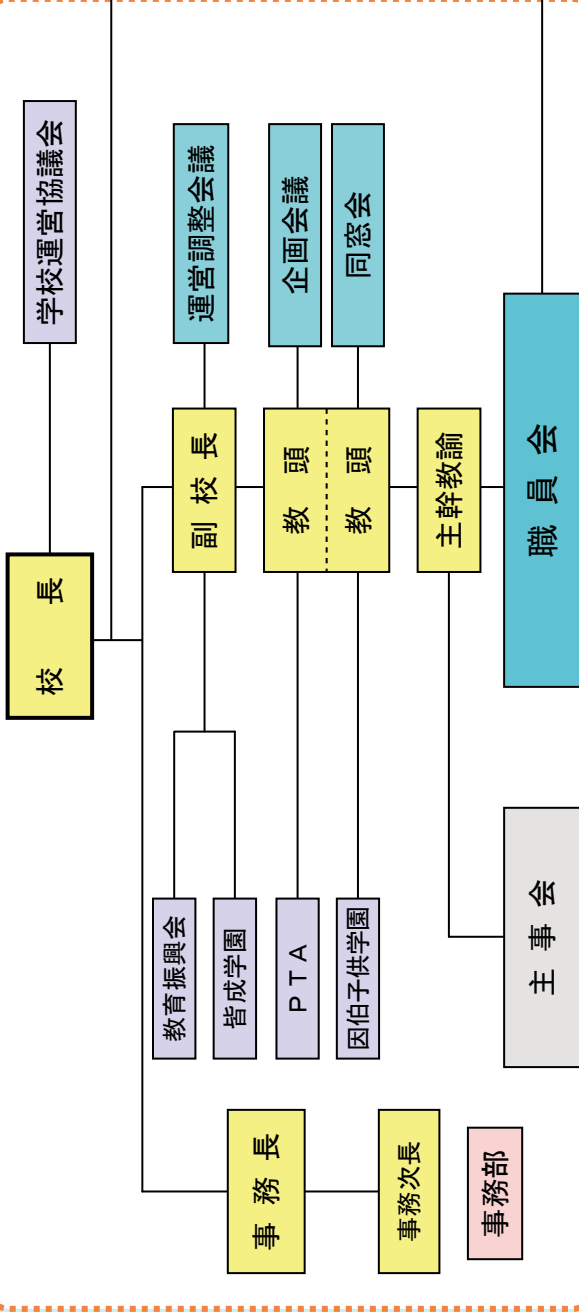
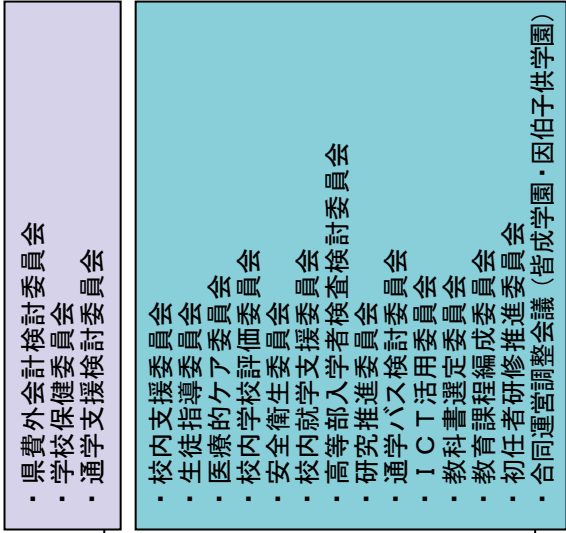
教 職 員 数

（令和7年5月1日現在）

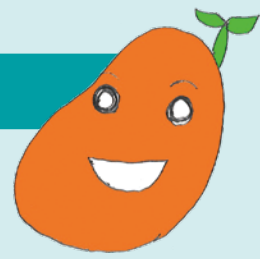
職名 性別	校長	副校長	教頭	主幹教諭・部主事	部主事	教諭	講師	非常勤講師	養護教諭	実習教諭	実習助手	事務長	事務次長	主事	学校技能副班長	介助職員	非常勤介助職員	学校看護主任	非常勤看護師	図書館司書	給食調理員	就労定着支援員	ワークセンタ―	教員業務支援員	スクールソーシャルワーカー	計
男	0	0	1	1	1	30	4	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	44
女	1	1	1	1	0	41	11	2	2	0	0	1	1	1	0	1	5	1	4	1	2	1	5	1	0	84
計	1	1	2	2	1	71	15	3	2	1	1	1	1	2	1	1	6	1	4	1	2	1	6	1	0	128

令和7年度 倉古養護学校 校務分掌組織図

各種委員会

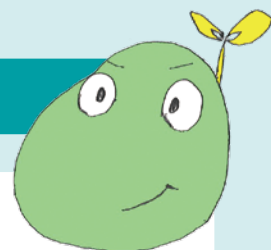


沿革概要



昭和24年 9月 1日	県立皆生学園設立 米子市東福原 奨徳学校内
昭和26年 5月31日	県立皆成学園独立 倉吉市みどり町に移転
昭和31年11月 1日	義務教育併設認可 倉吉市立明倫小学校皆成分校・倉吉市立西中学校皆成分校設置
昭和47年 4月 1日	倉吉市立養護学校創立（皆成学園内にて開校式）
昭和51年 2月15日	校歌制定
昭和52年 3月31日	校舎建築第1期工事完了（普通教室棟 2棟）
昭和52年11月10日	倉吉市立養護学校教育振興会の発会
昭和53年 3月31日	校舎建築第2期工事完了（特別教室・管理棟 1棟）
昭和53年 9月 1日	新校舎に移転「倉吉市立倉吉養護学校」に校名変更
昭和55年11月20日 ～21日	第3回山陰両県精神薄弱養護学校運営研究協議会開催（本校にて）
昭和56年10月 2日	特殊教育100年記念第20回鳥取県特殊教育研究発表大会
昭和57年 3月25日	昭和56年度鳥取県学術・教育研究奨励賞受賞
昭和57年 4月 9日	文部省特殊教育教育課程研究の指定を受ける
昭和57年 6月 5日	学校創立10周年記念式典挙行
昭和58年11月11日	文部省特殊教育教育課程研究指定発表
昭和59年10月20日	第11回中国5県特殊教育研究発表
昭和60年 4月 1日	心身障害児適正就学推進研究校（文部省研究指定）
昭和60年11月 7日	鳥取県私立幼稚園障害児教育研究発表大会
昭和61年 4月 1日	鳥取県立倉吉養護学校高等部が倉吉市立倉吉養護学校内に創立
昭和63年 3月10日	高等部校舎建築工事完了
昭和63年 4月 1日	倉吉市立倉吉養護学校が県立に移管され、小学部・中学部・高等部を有する 鳥取県立倉吉養護学校となる
平成 2年 1月24日	平成元年度鳥取県学校給食優良校として県教育長表彰を受賞
平成 2年 3月31日	水泳プール完成
平成 4年11月27日	学校創立20周年記念式典挙行
平成 6年 4月 1日	高等部重複障害学級を開設
平成 8年11月 3日	財団法人博報児童教育振興会博報賞・文部大臣奨励賞受賞
平成13年 4月 1日	高等部訪問学級を開設
平成14年10月26日	学校創立30周年記念式典挙行
平成16年 4月 1日	肢体不自由教育部門設置
平成17年 3月 9日	新グラウンド完成
平成17年 9月16日	新高等部棟完成
平成18年 7月14日	自閉症通級指導教室の設置
平成20年12月12日 ～13日	中国四国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研究協議会
平成24年 3月29日	高等部南棟完成
平成24年 4月 1日	高等部体操服・作業服導入
平成24年11月13日	創立40周年記念誌発刊
平成24年 2月23日	平成23年度全国学校保健会健康教育推進学校最優秀校表彰
平成25年 4月 1日	高等部制服制定・小学部・中学部体操服導入
平成26年 4月23日	平成26年度子どもの読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰
平成28年 6月30日	水治訓練室完成
平成29年10月26日	第56回全日本学校歯科保健優良校 奨励賞受賞
令和 3年 8月18日 ～ 9月 7日	第19回中国地区知的障害教育研究大会（オンライン開催）
令和 4年 8月30日	創立50周年記念式典挙行（PTA会長・教育振興会長・学校関係者で実施）
令和 4年10月 8日	創立50周年記念誌発刊

校章の由来



校章



校章創案者

岸 信 正 義
(初代校長)

・円は太陽を表し、“この子らが世の光”である願いをこめたものである。

・ は手をつなぐ子らであり、社会連帯の中で育てられる姿である。

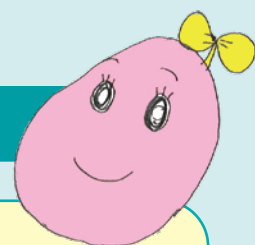
・二重円は、円満な人格の願望である。

・ は倉吉の抽象形であり、霊峰大山をかたどる。

・簡潔で子どもにも描ける形として、円と四角の基本形を配した。

・正しく描くことができ易いため、長さの割合を常に三分の一とする。

学校周辺案内図及びアクセス



倉吉養護学校へのアクセス



交通機関 所要時間：倉吉駅からバス・徒歩で約30分

日交バス	広瀬行き	東鴨新町下車	5分
日交バス	関金行き	保育園前下車	10分